

地方分権改革推進本部の開催にあたって

本日、「地方分権改革推進本部」の第1回会合が、開催された。

我々地方は、同本部の早期設置を強く求めてきたところであり、心から歓迎する。

会合の冒頭、安倍内閣総理大臣から「地方分権改革は内閣の最重要課題である」、「新たに設けられた本部において政府が一体となって改革に取り組み、新分権一括法案を3年以内に国会に提出したい」、「閣僚各位におかれては各省庁の利害にとらわれることなく、率先してリーダーシップを発揮して御協力いただきたい」などの発言がなされたことは、総理の改革への意欲が示されたものであり心強い限りである。

我々地方としても、第二期地方分権改革において大きな成果をあげることのできるよう、全力をあげて取り組んでいく覚悟である。

今後、推進本部においては、真の地方分権改革の実現に向け、我々地方と十分協議しながら審議を重ねられ、安倍総理のリーダーシップのもと、強力に改革を進められるよう求める。

平成19年6月11日

全国知事会会長

麻生 渡